

此純修集より得たりと云らるる國家博士何某
と云ふ者の才是れ其の如く是れ其の如く
用とらぬと福三首を論じ集古苑の類を
書りしもの一百部十紙分と二巻と一巻は
けり其本同純修と云ふ今其を写し置るべし
他の言を省くこと其本と相違あり
十部を多くし其の他は著本を改じしもの
書され方を願ひ置る見ん人これと云ふ
別純と云ふものあり

千時宝曆庚辰初五日

212